# 2021年度 (2022年 3月 31日 現在) 貸借対照表

# 日本ペット少額短期保険株式会社

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	130,748	保険契約準備金	105,680
現金	169	支払備金	32,129
預貯金	130,579	責任準備金	73,551
有形固定資産	0	代理店借	1,156
器具及び備品	0	再保険借	433,261
無形固定資産	2,791	その他負債	131,691
ソフトウェア	2,791	借入金	43,328
代理店貸	30	未払費用	19,321
再保険貸	480,712	未払法人税等	145
その他資産	40,394	預り金	554
前払費用	19,558	仮受金	68,342
未収金	20,470	賞与引当金	1,400
仮払金	101		
差入保証金	250		
その他の資産	13		
供託金	27,000	負債の部 合計	673,190
		(純資産の部)	
		資本金	500,000
		資本剰余金	454,989
		資本準備金	454,989
		利益剰余金	△ 946,501
		その他利益剰余金	△ 946,501
		繰越利益剰余金	△ 946,501
		株主資本合計	8,487
		純資産の部 合計	8,487
資産の部 合計	681,678	負債及び純資産の部 合計	681,678

## 2021年 4月 1日から

2021年度

2022年 3月 31日まで

## 損益計算書

(単位:千円)

	(	単位:千円)
科 目	金	額
経常収益		2,185,619
保険料等収入		2,182,345
保険料		1,191,922
再保険収入		990,423
回収再保険金		790,322
再保険手数料		200,101
その他再保険収入		-
責任準備金等戻入額		3,256
支払備金戻入額		3,256
責任準備金戻入額		-
資産運用収益		1
利息及び配当金等収入		1
その他経常収益		15
その他経常収益		15
経常費用		2,374,647
保険金等支払金		1,938,425
保険金等		926,081
解約返戻金		4,446
その他返戻金		7,392
再保険料		1,000,505
責任準備金等繰入額		13,804
支払備金繰入額		-
責任準備金繰入額		13,804
事業費		420,906
営業費及び一般管理費		407,348
税金		5,274
減価償却費		8,283
その他経常費用		1,511
支払利息		1,370
その他経常費用		141
経常損失		189,028
特別利益		8,930
受取和解金		8,930
税引前当期純損失		180,097
法人税及び住民税		286
法人税等合計		286
当期純損失		180,384

#### I 重要な会計方針にかかる事項に関する注記

- 1. 固定資産の減価償却の方法
  - (1)有形固定資産

定率法によっております。

(2)無形固定資産

定額法によっております。

自社利用のソフトウェアは、社内における見込利用可能期間 (5年) に基づいております。

#### 2. 引当金の計上基準

賞与引当金-従業員の賞与支給に備える為、賞与支給見込額のうち、当期に帰属する金額を計上しております。

#### 3 その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理方法

消費税及び地方消費税の会計処理は税込方式によっております。

#### Ⅱ 会計方針の変更に関する注記

1. (時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当事業年度 の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日) 第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を将来にわたって適用して おります。

これによる、計算書類に与える影響はありません。

また、「金融商品に関する注記」において、金融商品の時価の適切な区分ごとの内訳等に関する事項等の注記を 行っております。

#### Ⅲ 重要な会計上の見積りに関する注記

当社の財政状態または経営成績に対して重大な影響を与え得る会計上の見積りを 含む項目は、以下のとおりであります。

#### 1. 支払備金

(1) 当事業年度の計算書類に計上した金額 支払備金

32,129千円

#### (2)重要な会計上の見積りの内容に関する情報

① 算出方法

保険契約に基づいて支払義務が発生したと認められる保険金のうち、 未だ支払っていない金額を見積り、支払備金として計上しております。

## ② 算出に用いた主要な仮定

支払備金の計上にあたっては、主として過去の支払実績等から算出した 仮定を用いて見積った最終的に支払う保険金の見込額を使用しております。

## Ⅳ 貸借対照表に関する注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額は、940千円であります。

2. 支払備金の内訳	
普通支払備金(出再普通支払備金控除前)	70,624千円
同上に係る出再普通支払備金	63, 210千円
差引(イ)	7,413千円
IBNR支払備金(出再IBNR備金控除前)	244, 597千円
同上に係る出再IBNR備金	219,882千円
差引(口)	24,715千円
計 (イ+ロ)	32, 129千円

## 3. 責任準備金の内訳

普通責任準備金(出再普通責任準備金控除前)	242, 938千円
同上に係る出再普通責任準備金	218, 243千円
差引	24, 694千円
異常危険準備金	48,856千円
計	73,551千円

### V 損益計算書に関する注記

1. 正味収入保険料及び正味支払保険金の内訳

## (1) 正味収入保険料

<b>业外权八体队</b> 行	
保険料	1, 191, 922千円
解約返戻金	△4,446千円
その他返戻金	△7, 392千円
出再保険料	△1,000,505千円
差引	179,578千円

#### (2) 正味支払保険金

保険金等	926, 081千円
回収再保険金	△790, 322千円
差引	135, 759千円

3. 支払備金繰入額(△は戻入額) の内訳	
普诵支払備金繰入額(出再普诵支払備金控除前)	△47.361壬円

百进又払佣並縱入額(山井百进又払佣並投除制)	△47, 301十円
同上に係る出再普通支払備金繰入額	△42,751千円
差引(イ)	△4,610千円

IBNR備金繰入額(出再IBNR備金控除前)	11,002千円
同上に係る出再IBNR備金繰入額	9,649千円
差引(口)	1,353千円
計 (イ+ロ)	△3,256千円

# 4. 責任準備金繰入額の内訳(△は戻入額) の内訳

「牛哺並株人領の内部(ムは失人領)		
普通責任準備金繰入額(出再普遍	<b>鱼責任準備金控除前</b> )	83, 795千円
同上に係る出再普通責任準備金	繰入額	75, 598千円
差引		8, 197千円
異常危険準備金繰入額		5,606千円
計		13,804千円